|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 作業名 | コンクリート圧縮強度推定調査 | | 作成日 | 2022年 1月28日 |
| 作業工法等 | リバウンドハンマーによる圧縮強度推定 | | | |
| 使用機器・道具 | リバウンドハンマー、カーボランダムストーン、チョーク | | | |
| 作業に必要な資格 | 無し | | | |
| 職長名 |  | | | |
| 作業工程 | 作業の順序 | 手順・安全のポイント | | |
| 準備・移動 | １）使用機種の確認  ２）使用機器の動作確認    ２）作業前ミーティング  　・健康状態の確認  　・保護具・服装の確認  　・資格者の確認  　・作業手順の確認  　・現地KYの実施    ３）現地への移動      ４）作業場所の周辺環境の確認 | ・調査対象コンクリートに適した機種を選定する  　（普通コンクリート用・軽量コンクリート用など）    ・前日に正常に作動するか確認する  ・テストアンビルにて精度を確認する  ・内部の記録用紙の状態を確認する  ・体調不良の有無の確認  ・適正な保護具の着用  ・資格証の確認  ・関係する作業員全員に周知し相互理解を深める  ・現地の状況に合わせた危険予知を行う  ・つまずき・転倒に注意する  ・第三者への接触に注意する    ・支障物の確認  ・競合作業の有無の確認 | | |
| 作業 | １）調査位置の確認        ２）コンクリート表面の平滑化  　　および付着物の除去    ３）測定箇所のマーキング | ・対象物の厚さ（10cm以上）や端部からの位置（5cm以上）などJISに適合した測定位置を選定する  ・仕上げの有無を確認する  ・仕上げがある場合、撤去する  ・コンクリート躯体面の状態を確認する  　（ひび割れ、豆板、浮きの有無など）  ・カーボランダムストーンを用いて、コンクリート表面の平滑化および付着物の除去を行う  ・研磨後、ウエス等で表面の粉末や付着物を除去する  ・チョークで25mm～50mmの間隔で測定箇所をマーキングする | | |
| 作業工程 | 作業の順序 | 手順・安全のポイント | | |
| 作業 | ４）測定  ５）圧縮強度の推定 | ・コンクリート面に対して垂直にリバウンドハンマーを打撃する  ・チョーク直上をさけて、マーキングから少しずらした位置でリバウンドハンマーを打撃する  ・打撃の際は両手で支持し、反動をつけずゆっくり押し付けるように行う  ・異常値(偏差が平均値の20％以上)がないか確認する  ・異常値があった場合、異常値を棄却し、再度測定を行う  ・推定式から圧縮強度推定値を求める | | |
| 片付け・移動 | １）片付け      ２）移動 | ・残置物がないか確認する  ・マーキングしたチョークを拭き取る    ・つまずき・転倒に注意する  ・第三者への接触に注意する | | |
| 作業状況図 | | | | |
| シュミットテストハンマー NR型  シュミット　Live  ディジ・シュミット  シュミットテストハンマーNR型  使用機器例  作業状況例  測定状況  テストアンビルによる精度確認 | | | | |